

Q & A 集



受験生の方や保護者の方、先生方から
よくいただくご質問をまとめました。

全般的な事項

Q 1 どんな学生を受け入れようとしていますか？

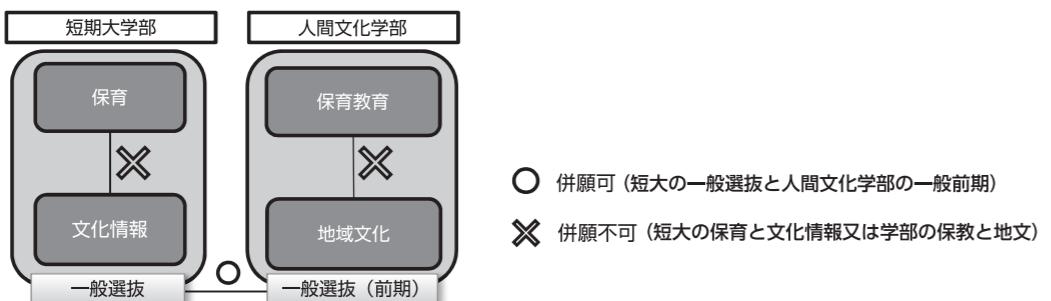
入学者受け入れ方針(アドミッションポリシー)を定めています。
詳しくは、入学者選抜要項を参照してください。

Q 2 どのような入試方法がありますか？

島根県立大学人間文化学部(以下、人間文化学部)では、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜(地域文化学科のみ)、社会人・学士特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜を実施します。
島根県立大学短期大学部(以下、短期大学部)では、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人(・学士)特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜を実施します。

Q 3 人間文化学部・短期大学部の一般選抜のうち、併願が可能な組み合わせを教えてください。

個別学力試験が同一日程の一般選抜は併願できません。以下の図を参考にしてください。



Q 4 過去問題はどのようにすれば入手できますか？

2023(令和5)年度入試過去問題は、ホームページに掲載します。2022(令和4)年度以前の入試過去問題を閲覧したい方は、学務課窓口での閲覧又は申請による取り寄せ(費用は自己負担)が可能です。

Q 5 入試成績は開示してもらえますか？

入学試験成績について、希望者には次のとおり開示します。
・開示内容 科目別得点 試験区分ごとの成績順位
・開示期間 2024年5月1日から2024年7月31日まで(消印有効)
・請求権者 本学を受験した者
・申請書類 i) 入試結果開示申請書
ii) 受験票
iii) 返信用封筒(長型3号の封筒に414円分の切手を貼ったもの)(本学に入学した方は不要です)
・請求方法 来学又は郵送(上記申請書類を学務課に提出又は郵送してください。)
・開示方法 成績通知書を郵送(簡易書留郵便)
※詳細は学生募集要項を確認してください。

Q 6 履修モデルや取得資格について教えてください。

◆人間文化学部 保育教育学科

履修モデルとして以下の3モデルを提示しています。

- ①幼稚園・保育士モデル(履修モデル1) [幼稚園教諭一種免許状、保育士資格]
- ②小学校・幼稚園モデル(履修モデル2) [小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状]
- ③小学校・特支モデル(履修モデル3) [小学校教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種免許状]

*1年次の成績(GPA)等が2.5以上の基準に達している学生には、さらに免許・資格の追加(3つ目の資格取得)を認めています。

なお、特別支援学校教諭一種免許状の教育実習対象学生は以下の条件があります。

- ①1年修了時のGPAが3.0以上である者。
- ②特別支援学校教諭一種免許状を取得する意思がある者。
- ③①②の条件で希望者が25名を上回った場合、選抜試験を実施し、成績上位者から25名とする。

◆人間文化学部 地域文化学科

1年次では専門基幹科目の各概論科目を幅広く学び、2年次に進級する時点で、日本文化コース、国際文化コースのいずれかのコースに進みます。

履修モデルとして以下の6モデルを用意しています。

- ①標準モデル
 - ・日本文化コース：国際文化コースの専門科目からも一定の単位以上を履修し、日本文化を相対化する視点を養う。
 - ・国際文化コース：日本文化コースの専門科目からも一定の単位以上を履修し、グローバルな視点から地域の文化を考える視点を養う。
- ②司書資格モデル
 - 各コースの標準モデルに加えて、司書資格の取得に必要な単位を履修する。
- ③国語教員免許 (中学 and/or 高校) モデル
 - 日本文化コースの標準モデルに加えて、中学・高校の国語教員免許の取得に必要な単位を履修する。
- ④英語教員免許 (中学 and/or 高校) モデル
 - 国際文化コースの標準モデルに加えて、中学・高校の英語教員免許の取得に必要な単位を履修する。
- ⑤教員免許+司書教諭モデル
 - モデル③または④に加えて、司書教諭資格の取得に必要な単位を履修する。
- ⑥司書資格+学校司書モデル
 - 各コースの標準モデルに加えて、司書資格と学校司書の取得に必要な単位を履修する。

◆短期大学部 保育学科

全学生が保育、教育、福祉についての理論や技能を学び、保育士資格及び幼稚園教諭二種免許状の取得が可能です。

◆短期大学部 文化情報学科

全学生が文化、情報についての理論や技能を学び、所定の科目を修得することで司書資格を取得することができます。

Q 7 就職・進学の状況はどうですか？

人間文化学部(2022年度に2期生卒業)については、就職率が100%でした。

短期大学部については、直近の3年間の就職率は、2020年度98.8%、2021年度97.4%、2022年度98.5%と高い水準を維持しています。

主な就職先・進学先は、大学案内P41、42を参照してください。

Q 8 「アメリカ語学研修」*はどのような内容ですか？

英語を実践的に使い、英語でのコミュニケーション力を向上させ、異文化としての米国文化を実際に体験し理解を深めることを目標としています。研修中は、アメリカのワシントン州エレンズバーグ市にある州立セントラル・ワシントン大学に約20日間滞在し、午前は語学研修機関(UESL)の教員による英語と米国文化についての授業を受け、午後は米国文化に触れる様々な体験学習に参加します。現地の学生や住民との交流もあり、あらゆる場面で英語を磨くことができます。

*学科によって科目名称が異なります。

Q 9 読み聞かせの実践について教えてください。

大学近隣の幼保園や小学校に出かけて、子どもたちに絵本を読みます。年間約120名の学生が約1,000冊の絵本を読みます。子どもが目を輝かせて聞いてくれる姿を見て、学生たちはやってよかった、また読みたいと思うようです。本学ならではの授業の一つです。

Q 10 学生寮について教えてください。

学生寮は女子寮のため、女子学生のみ入寮可能です。募集人数を上回る申し込みがあった場合、市町村・県民税の課税額を基準に、3月中旬頃決定します。なお、米子市～出雲市間（平成の合併以前の旧市町村の区域）のJR沿線にお住まいの方は、原則として入寮を認めていません。

寮費は以下の通りです。2023年4月1日現在のものであり、規定改正等により変更される場合があります。

学生寮使用料	月額 4,000円
共益費・食費	月額 25,400円

Q 11 アパートの紹介はありますか？

本学ホームページに不動産情報を掲載しています。

Q 12 入学時の経費について教えてください。

2023年4月1日現在のものであり、規定改正等により変更される場合があります。

- ◆人間文化学部
入学検定料:17,000円
入学料:(県内者)188,000円 (県外者) 282,000円
授業料:年額535,800円(春学期・秋学期各267,900円納付)
- ◆短期大学部
入学検定料:18,000円
入学料:(県内者)112,800円 (県外者) 169,200円
授業料:年額390,000円(春学期・秋学期各195,000円納付)

この他に、実習等経費や災害傷害保険料・賠償責任保険料、後援会費、学友会費、同窓会費が必要になる予定です。
詳しくはP46を参照してください。

Q 13 奨学金制度について教えてください。

意欲ある学生のみさんの就学支援を目的とした大学独自の奨学金制度(2023年4月現在)があります。

- ◆成績優秀者奨学金(給付型)
2年生以上で、前年度の学業成績が優秀な学生に対し、奨学金を給付します。
- ◆海外研修等奨学金(給付型)
本学が実施するアメリカ語学研修等に参加する学生に対し、参加経費のおよそ1/5を給付するものです。
- ◆海外留学奨学金(給付型)
協定留学生候補者となった学生を対象に選考をおこない、渡航先に応じた額の奨学金を給付する制度です。大学予算の範囲内で選考上位者から順に受給者が決まりますので、審査結果によっては受給できないことがあります。
- ◆しまねの未来を担う人財奨学金(給付型)
島根県内就職を希望する学生に、年間25万円の奨学金を給付します。
(給付要件として、島根県内法人等でのインターンシップ・意見交換会へ参加するなどの条件を満たす必要があります。)

この他、本学は国が実施する「高等教育の修学支援新制度」の一定要件を満たす対象校として確認を受けています。申請方法など詳細については、入学後に説明会を開催します。

*支援制度の詳細については、文部科学省及び日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

Q 14 障がいのある受験生の受験時の支援について教えてください。

本学に入学を志願する者で、障がいなど(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他)があり、受験上の配慮が必要な場合は、相談書を原則として在学(出身)高校等経由で提出してください。

なお、受験上の配慮を希望する志願者に対しては、面談に基づき、本学の審査の上で受験上の配慮を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

問い合わせ先:学務課 教務・入試係 0852-20-0236

Q 15 障がいのある学生の入学後の修学支援について教えてください。

本学に在籍する学生で、障がいなど(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他)があり、修学上の配慮を必要とし希望する学生は、こころとからだの相談室・学務課(障がい学生担当)へ相談をしてください。

具体的な支援の内容については、島根県立大学・島根県立大学短期大学部障がい学生支援規程と松江キャンパスにおける運用等に基づき、本人(保護者を含む)と大学の同意のうえで、障がい学生支援委員会が学生一人ひとりに応じた修学支援、学生相談を実施していきます。

問い合わせ先:学務課 キャリア・学生支援係 0852-20-0251

保育教育学科・保育学科

Q 16 ピアノの経験がないのですが、大丈夫ですか？

毎年新入生のうち、約30%の学生がピアノ未経験者ですが、ピアノの授業を選択したり、休み時間にピアノ練習室を活用したりして、約1年後には簡単な童謡の伴奏ができるようになっています。

Q 17 実習ではどんなことをするのですか？

実習では、実際に現場に一定期間足を運び、現場の雰囲気や時間の流れを知ったり、子どもの学習や生活、遊び、あるいは障がい児・要保護児童の養護や生活、レクリエーション等を理解したり、実際の援助のあり方やその効果を具体的に学習します。

具体的には、保育士資格取得に必要とされる保育所実習・児童福祉施設等での実習や、幼稚園教諭免許状・小学校教諭免許状、特別支援学校教諭免許状取得に必要な教育実習があります。

Q 18 幼稚園教諭免許状の一種と二種はどう違うのですか？二種免許状でも就職できますか？

幼稚園教諭免許状は、「専修」「一種」「二種」の3種類に分かれています。二種より一種の方が、一種より専修の方がより多くの専門科目を履修する必要があります。専修は大学院で、一種は四年制の大学で、二種は四年制大学や短期大学などで取得でき、保育教育学科では一種免許状、保育学科では二種免許状が取得できます。幼稚園での仕事は、免許状による違いではなく、二種免許状でも幼稚園に就職できます。本学では毎年1割程度の卒業生が幼稚園に就職しています。二種免許状で働く場合、将来的には一種免許状の取得努力が教育職員免許法に規定されていますが、幼稚園教諭としての実務経験と講習会などで一定の科目を修得することにより、一種免許状取得の道は開かれています。

Q 19 認定こども園とは何ですか？

平成18年10月に「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が施行され、「認定こども園」制度がスタートしています。認定こども園は、教育・保育を一体的に行い、簡単にいうと幼稚園と保育所の両方の良さをあわせ持っている施設です。就学前の子どもに幼稚教育・保育を提供する機能と、地域における子育て支援を行う機能の両方を備えており、国が定める認定基準を満たした施設のことで、都道府県等から認定を受けます。また、認定こども園は子どもが3歳以上の場合、保護者の就労の有無、就労時間の長さに関わらず、利用できるのが特徴です。本学保育学科の卒業生も認定こども園に、保育士・幼稚園教諭・保育教諭として就職しています。

地域文化学科・文化情報学科

Q 20 フィールドワークについて教えてください。

両学科では地域に赴いて地域の人々ともかかわりながら体験的に学ぶことを重んじており、民俗学、人類学、歴史学、文学、また地域文化学科では観光まちづくりなど、様々な観点からのフィールドワークをとおして地域の文化にアプローチします。

Q 21 司書資格は取得できますか？

両学科とも、司書資格の取得に必要な科目を揃えており、卒業までに所定の科目を修得することで司書資格を取得することができます。